

TD2223-2

タッチディスプレイ ユーザーガイド

モデル番号 VS19630
P/N: TD2223-2

**ViewSonic® をお選びいただき、
ありがとうございます。**

安全上のご注意

本製品をご使用の前にこのユーザーガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。

- 本ユーザーガイドは保証書と共に大切に保管してください。
- 全ての注意事項をお読みいただき、それらの内容にそってご使用ください。
- ご使用の際は、ディスプレイから 45 cm 以上離れて座ってください。
- ディスプレイを風通しが良い場所においてください。ディスプレイの周辺の換気を妨げないように、ディスプレイの周囲は最低 10 cm 以内には何もおかないようにしてください。また、ディスプレイ内部に熱がこもらないように通風孔周辺を塞がないようにしてください。
- 本体を移動させる際は、落下させたり、衝撃や過剰な振動を与えないようにしてください。また、画面に触れないようにしてください。
- メーカーが指定するキャビネット、スタンド、アームを使用してください。本製品の設置方法もメーカーの指定に従ってください。
- 本製品を安全に支えることができる家具を常に使用してください。
- 本製品がサポート家具の端からはみ出していないことを常に確認してください。
- 子供がいる可能性のある場所に本製品を置かないでください。
- 常に子供たちに本製品や周辺機器に到達するための家具に登る危険性を教えてください。
- おもちゃやリモコンなど、子供が登る可能性のあるものを、製品が置かれているデバイスや家具の上に置かないでください。
- 本製品に接続されているコードやケーブルは、つまずいたり、引っ張ったり、つかんだりしないように、常に配線して管理してください。
- 本製品の背面カバーを取り外すときは注意してください。本製品には高電圧の部品が含まれます。
- 発火や感電の危険を減らすため、水気、湿気がある場所での使用は避けてください。
- 本製品は直射日光の当たる場所に置かないでください。また、エアコンやストーブ、その他発熱する機器などの近くには設置しないでください。
- 本体の清掃は、やわらかい乾いた布などで行ってください。詳細は、本ユーザーガイドの「メンテナンス」の章をご参照ください。
- 画面に触れると油が付着する可能性があるため、画面には触れないでください。
- 画面の表面は傷つきやすいので、鋭利なものや硬いもので触れないようにしてください。

- 家具と本製品の両方を適切なサポートに固定せずに、本製品を背の高い家具（食器棚や本棚など）に置かないでください。
- 製品とサポート家具の間にある可能性のある布やその他の素材の上に本製品を置かないでください。
- 本製品を傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。本製品が転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- 本製品や接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちに本体の電源を切り、販売店または ViewSonic® カスタマサポートセンターにご連絡ください。そのままご使用を続けることは大変危険です。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。分極プラグは 2 つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。アースタイプのプラグには、2 本のブレードと 1 本のアース用突起があります。幅の広いブレードとアース用突起は、安全のために用意されています。プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。
- プラグをコンセントに接続するときは、アース端子を外さないでください。アース端子を絶対に取り外さないでください。
- プラグや電源コードが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。本体から突出した電源コード部分は、特に注意してください。電源プラグはコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本製品は、24 時間連続使用を前提として設計されておりません。部品の消耗を加速させる原因や帯電による不具合の原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。
連続使用は 1 日最大約 8 時間が推奨となります。
- 建物に設置されている配電系統を確認してください。システムは、定格 120/240V、20A の回路ブレーカーを提供する必要があります。
- カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなど、付属品 / アクセサリはメーカーが指定する物のみをご使用ください。
- 移動台車を使用して製品を移動する際には、転倒によって怪我をしないようにご注意ください。
- 製品の修理は、ViewSonic® カスタマサポートセンターにご依頼ください。
以下のような破損の場合は、修理が必要となります。
 - » 電源コードまたはプラグが破損している。
 - » 本体に液体がかかったり、何か物を落としてしまった。
 - » 雨や湿気にさらしてしまった。
 - » 本体が正常に操作できない、または落としてしまった。

- 長時間大音量で聴いた場合、聴力に悪影響を及ぼすことがあります。

警告:

必ず接地接続を行ってください。

接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

まだ、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

目次

安全上のご注意	3
はじめに.....	8
付属品	8
各部の名称	9
セットアップ	10
スタンドの取付	10
壁かけでご使用する場合	11
セキュリティスロットの使用	12
本体の接続.....	13
電源との接続	13
外付け機器との接続	14
HDMI 接続	14
DVI 接続	15
VGA (ミニ D-SUB) 接続	16
オーディオ接続	17
USB 接続	18
タッチ機能制御	19
タッチ精度についてのご注意	20
ディスプレイの使用	21
視聴角度の調整	21
傾き角度調整	21
本体電源のオン／オフ	22
コントロールキーの使用	22
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー	23
ホットキー	24
設定	26
一般的な操作	26
メインメニュー構成	28

付録	31
仕様	31
用語説明	34
アルファベット順	34
五十音順	34
トラブルシューティング	37
メンテナンス	39
お手入れの際の注意	39
画面のお手入れ	39
ケースのお手入れ	39
規制およびサービス情報	40
コンプライアンス情報	40
FCCコンプライアンス声明	40
カナダ産業省の声明	40
欧州諸国のCE適合	40
RoHS2コンプライアンス宣言	41
著作権情報	43
カスタマーサポート	44

はじめに

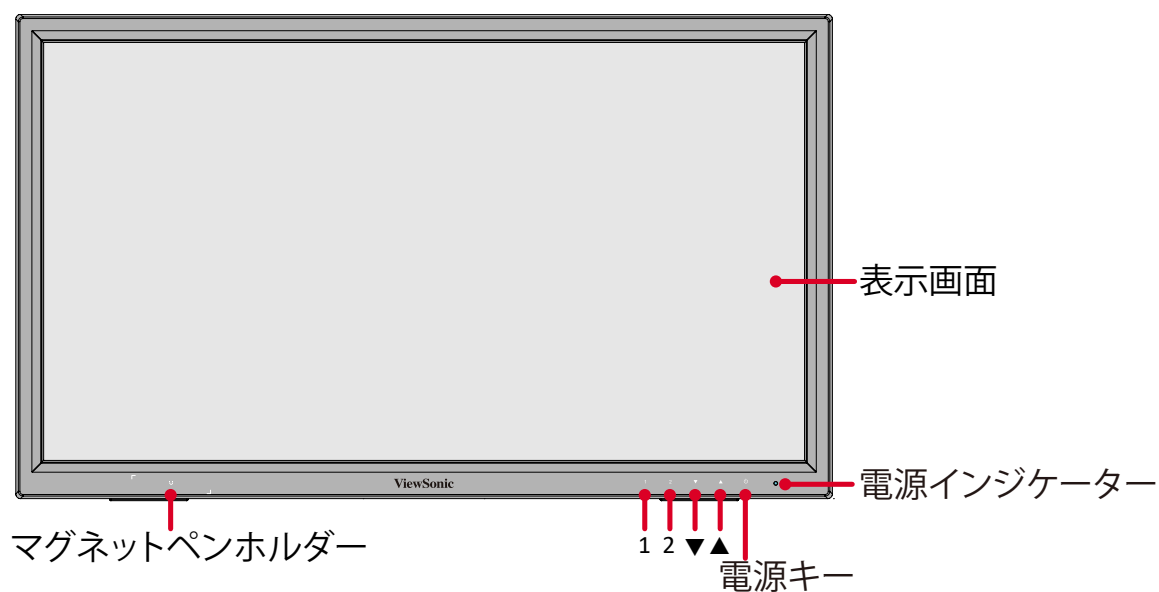
付属品

- 電源ケーブル x 1
- HDMI ケーブル x 1
- USB2.0 Type-A/B ケーブル x 1
- オーディオケーブル x 1
- クイックスタートガイド x 1
- 保証書 x 1

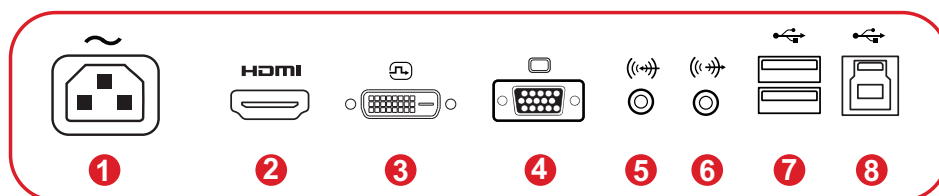
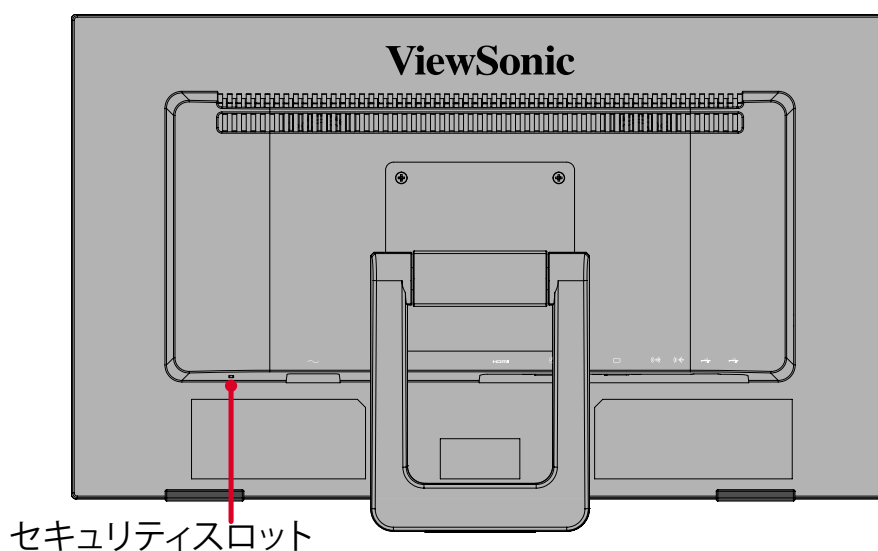
注意事項： 同梱されている電源ケーブルとビデオケーブルは、お住まいの国や地域によって規格が異なる場合があります。

各部の名称

前面



背面



- | | | | |
|-------------------|-------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. 電源入力 | 2. HDMI ポート | 3. DVI-D ポート | 4. VGA ポート |
| 5. オーディオ
入力ポート | 6. オーディオ
出力ポート | 7. USB Type-A
ダウンストリーム | 8. USB Type-B
アップストリーム |

注意事項: 1/2/▼/▲ キーの機能に関する詳細については、22 ページの「コントロールキーの使用」および 24 ページの「ホットキー」をご参照ください。

セットアップ

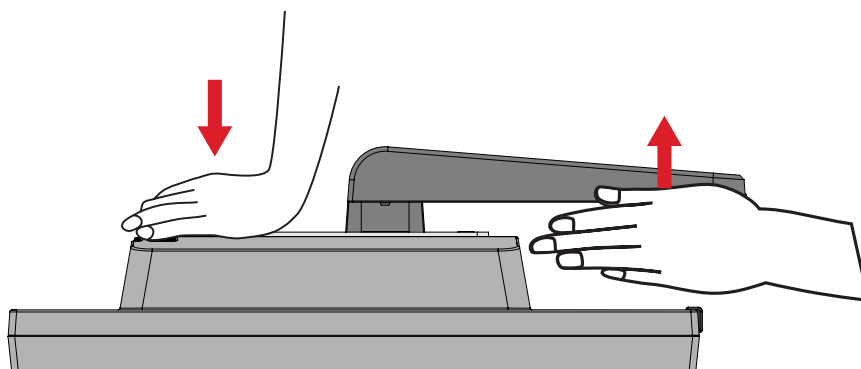
本章では、本体のセットアップについてご説明します。

スタンドの取付

1. 画面を下にした状態で、ディスプレイを平らで安定した面に置きます。

注意事項：画面を下にする前に、作業場所にはネジ類等何もないことをご確認ください。この後の作業で画面を下にした時に、ネジ類等の上にディスプレイ画面があたると画面割れの原因となります。この場合は、有償修理となります。

2. 片手でディスプレイに下向きの圧力をかけながら、スタンドを慎重に持ち上げて伸ばします。



3. 本体を持ち上げ、平らで安定した面に垂直に置きます。



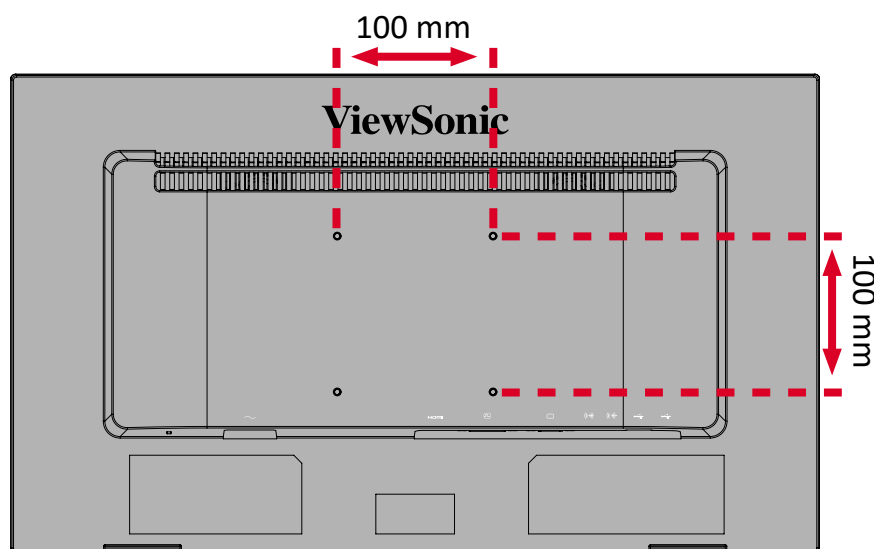
注意事項：本体は常に、平らで安定した面に置いてください。本体が転倒・落下して、怪我や故障の原因となります。

壁かけでご使用する場合

壁掛けの標準寸法については、下の表をご参照ください。

最大荷重	VESAマウントインターフェイス (W x H)	インターフェイスパッド (W x H x D)	ネジ穴径	ネジの仕様 および数量
14 kg	100 x 100 mm	115 x 115 x 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10 mm 4個

1. 本体の電源を切り、全てのケーブルを外します。
2. 画面を下にした状態で、本体を平らで安定した面に置きます。
注意事項：画面を下にする前に、作業場所にはネジ類等何もないことをご確認ください。この後の作業で画面を下にした時に、ネジ類等の上にディスプレイ画面があたると画面割れの原因となります。この場合は、有償修理となります。
3. スタンドを固定している4本のネジをお持ちのドライバーで外します。
4. 付属のスタンドを緩め、慎重に取り外します。
5. 取り付けブラケットを、本製品背面にあるVESAマウントインターフェイス取り付け口に取り付けます。次に、取り外した4本のネジ(M4×10mm)で固定します。



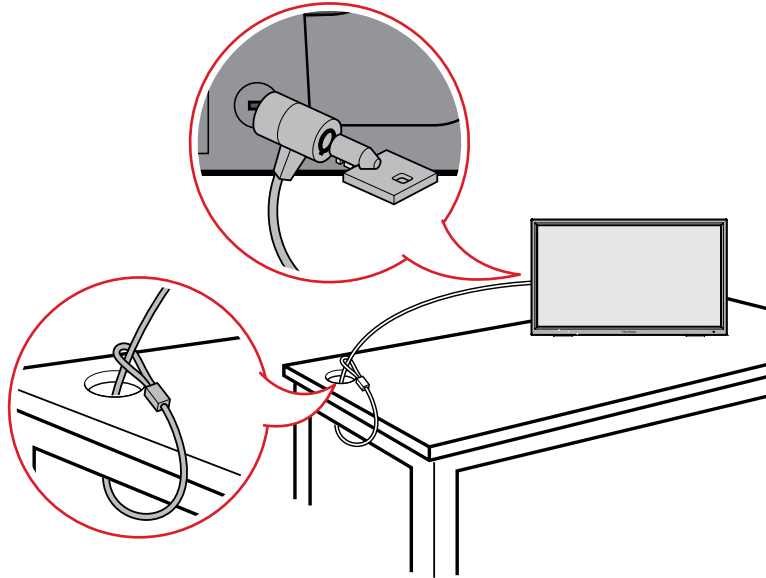
6. お客様が購入された市販の壁取り付けキットをご利用の場合、そのキットの取り扱い説明書に従ってください。

セキュリティスロットの使用

本体の盗難を避けるために、セキュリティスロットロックデバイスを使用して、本体を固定物に固定します。

さらに、セキュリティケーブルを使用して本製品を壁または固定物に固定すると、ディスプレイの重量を支え、転倒を防ぐことができます。

下図は、テーブルにセキュリティスロットロックデバイスを設定する例です。

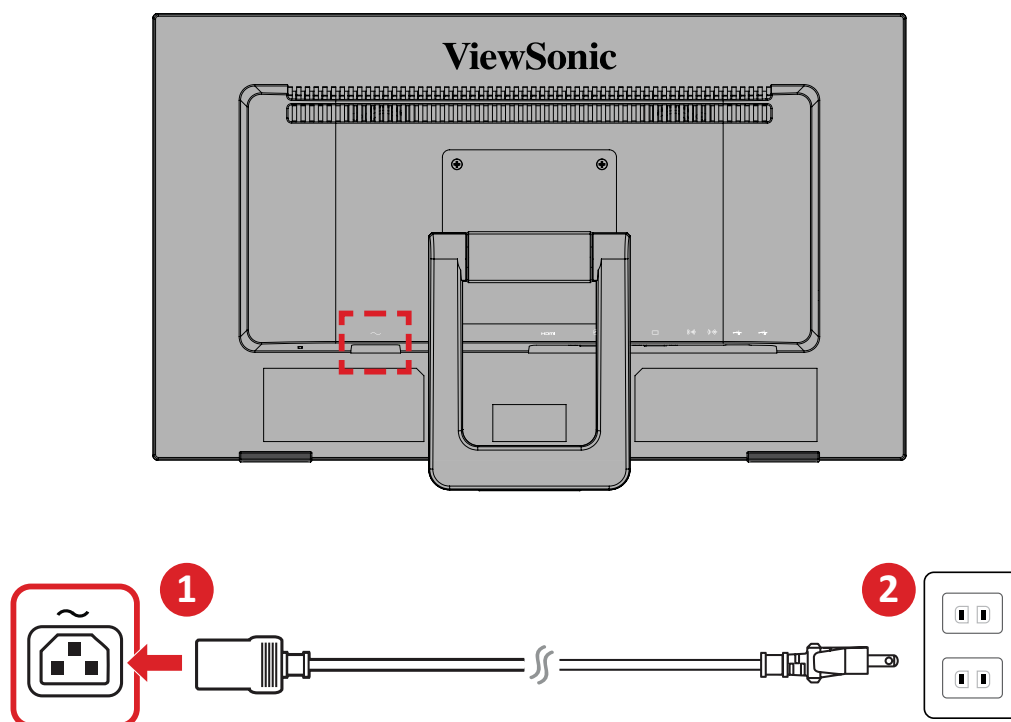


本体の接続

本章では、本体と他の装置との接続方法をご説明します。

電源との接続

1. 電源ケーブルを本体後側の AC 電源入力インジャックに接続します。
2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



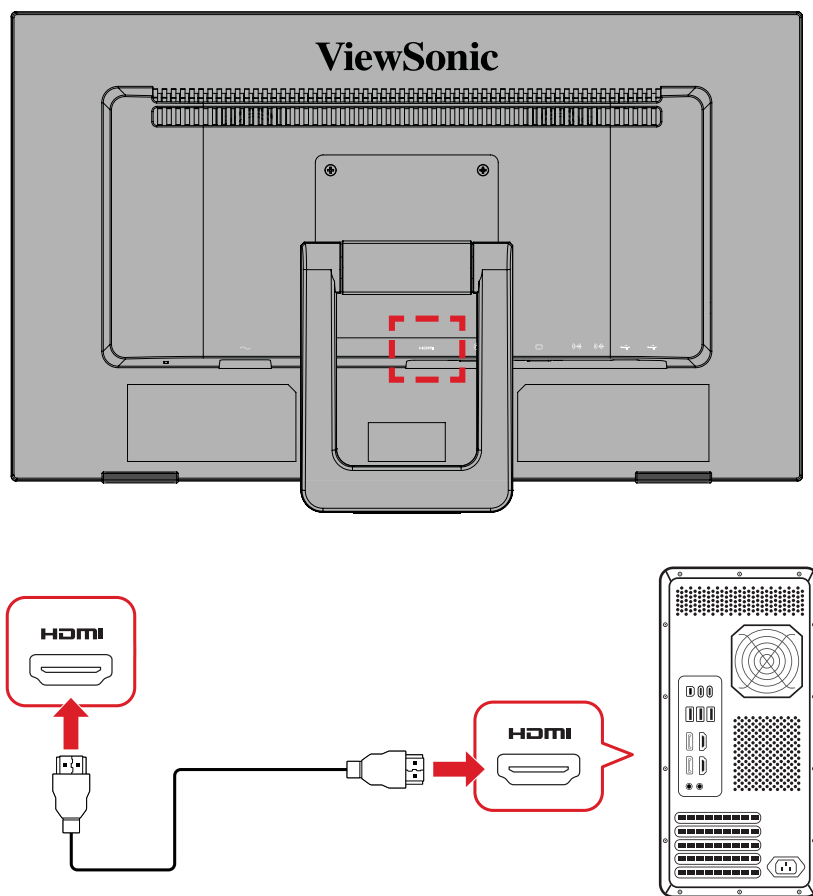
外付け機器との接続

HDMI 接続

HDMI ケーブルの片方をディスプレイ側の HDMI ポートに接続し、もう一方をコンピュータの HDMI ポートに接続します。

注意事項：

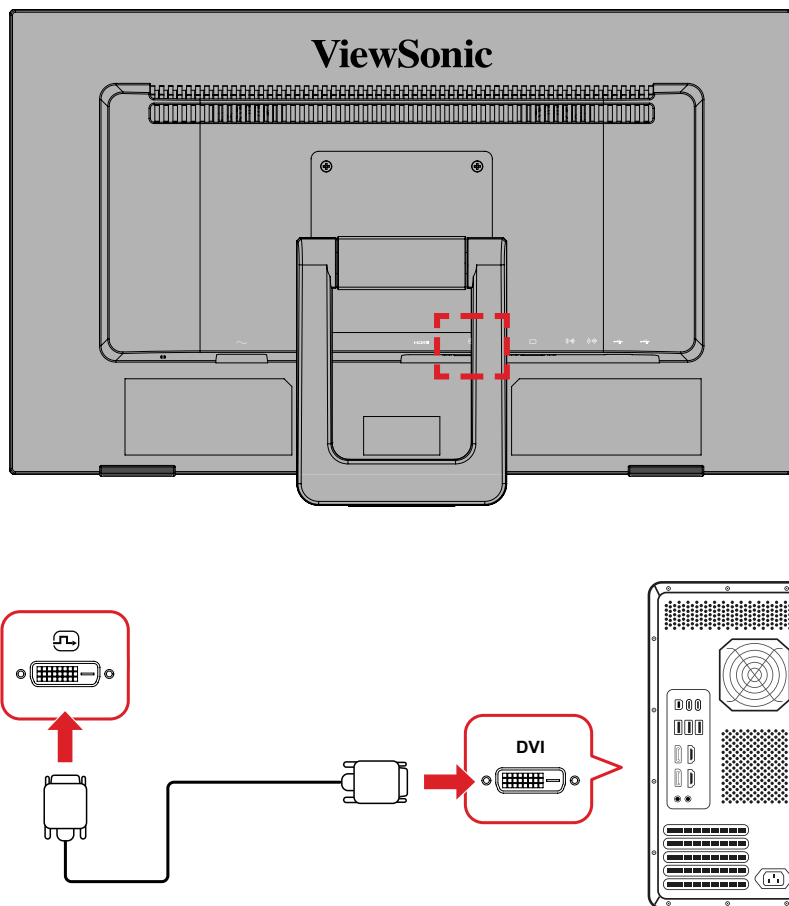
- 本製品には HDMI 1.4 ポートが 1 つ搭載されています。
- ディスプレイと外付け機器(PC等)の接続には、同梱の映像ケーブルの中から用途に適したケーブルを1本取り出し、双方の端子に接続してください。
- 本製品は、HDMI ケーブルが同梱されています。



DVI 接続

DVI ケーブルの片方をディスプレイ側の DVI ポートに接続し、もう一方をコンピュータの DVI ポートに接続します。

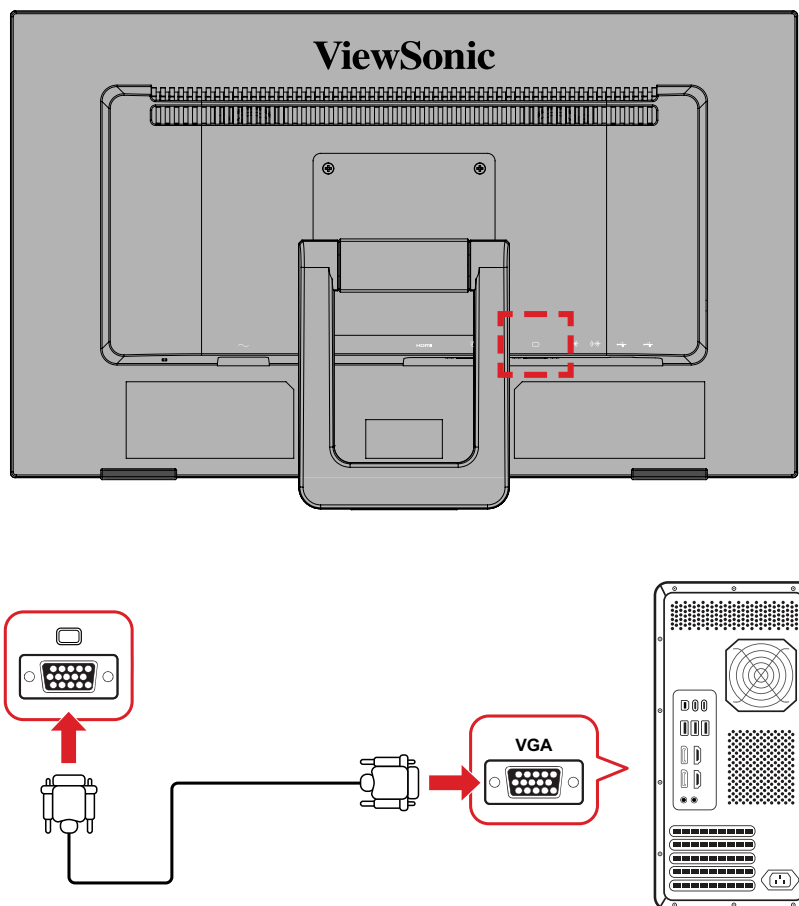
注意事項： 本製品は、DVI ケーブルが同梱されていません。



VGA (ミニ D-SUB) 接続

VGA ケーブルの片方をディスプレイ側の VGA ポートに接続し、もう一方をコンピュータの VGA ポートに接続します。

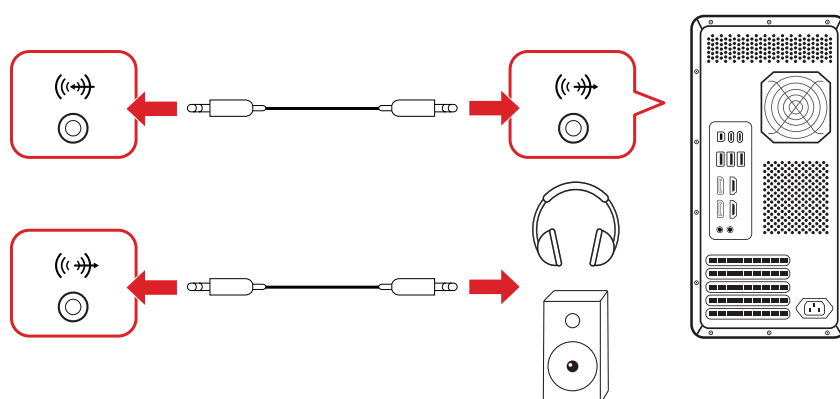
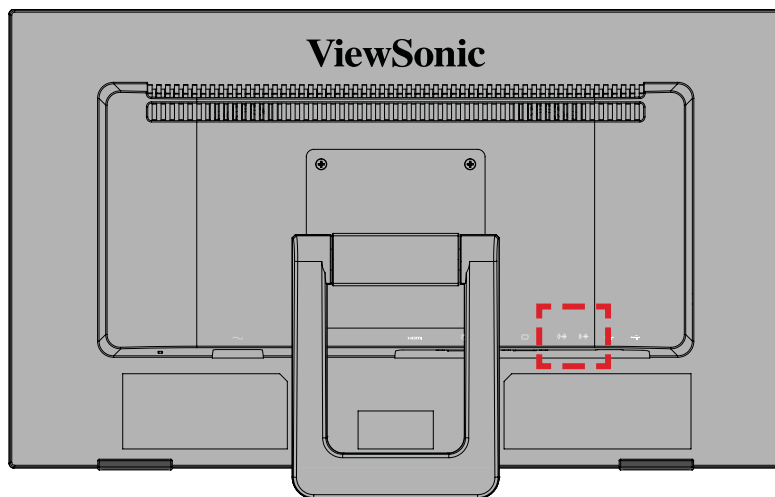
注意事項： 本製品は、VGA ケーブルが同梱されていません。



オーディオ接続

オーディオケーブルをディスプレイのオーディオ入力/オーディオ出力ポートに接続します。もう一方の端をコンピュータ(オーディオ入力)またはイヤホン/ヘッドホン(オーディオ出力)に接続します。

注意事項: 本製品にはデュアルスピーカーも備わっています。

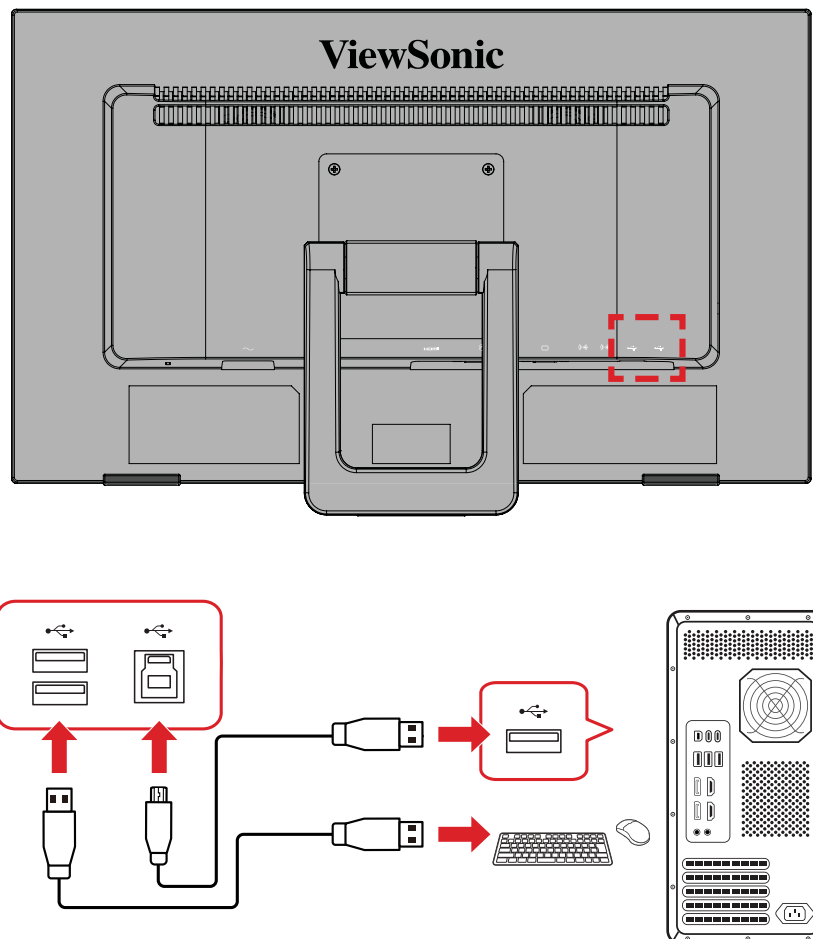


USB 接続

USB ケーブルの片方をディスプレイの USB ポートに接続し、もう一方をコンピュータの USB ポートに接続します。

注意事項：本製品は 2 種類の USB ポートをサポートしています。接続する際は、次のガイドラインに従ってください：

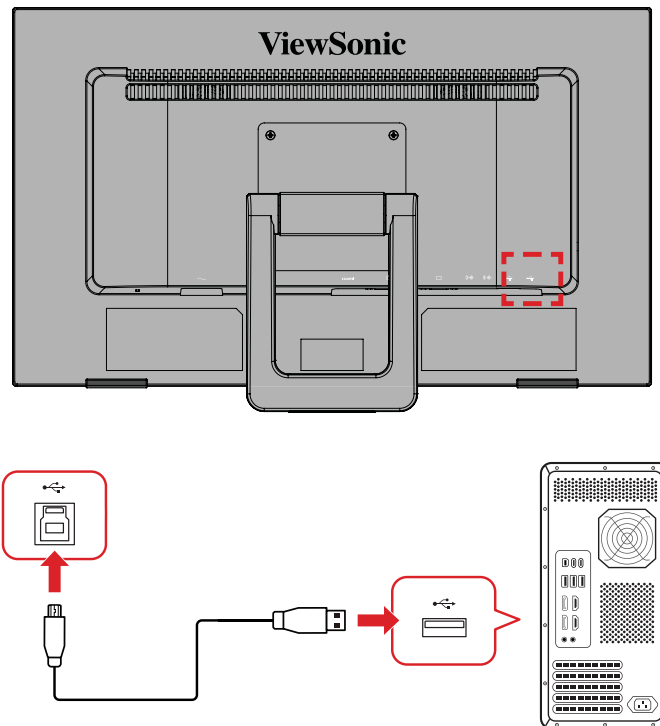
- USB Type-A ポート x 2
ストレージやキーボードなどの USB Type-A 周辺装置に接続します。
 - » **注意事項：**USB Type-A ポートを有効にするには、コンピュータがディスプレイの USB Type-B ポートにも接続されていることを確認してください。
- USB Type-B ポート x 1
USB Type-B オスケーブル (2 カ所穴が開いている) をこのポートに接続し、ケーブルのもう一方をコンピュータの USB Type-A ダウンストリームポートに接続します。



注意事項：USB 接続で画面を表示することはできません。

タッチ機能制御

タッチ機能を使用する前に、USB Type-B/A ケーブルがコンピュータに接続され、Windows システムが動作していることを確認してください。

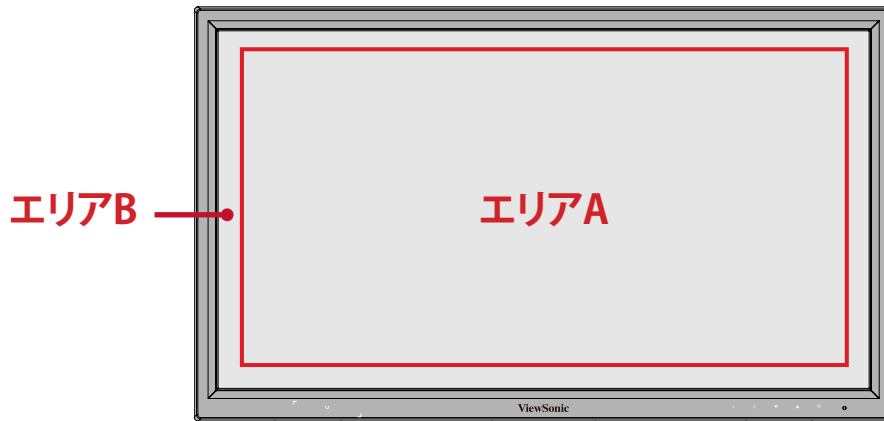


タッチ機能を使用する場合は、下記事項をご注意ください：

- USB ケーブルを取り外して再度接続した場合、またはコンピュータがスリープモードから復帰した場合、タッチ機能が再開するまでに約 5 秒かかる場合があります。
- マルチタッチ機能は、同時に最大 10 ポイントまで検出できます。
- 画面に触れたときに Windows のカーソルが正確に追従しない場合は、次の手順を実行してください：
 1. 以下の順に Windows を操作してください：
コントロールパネル > ハードウェアとサウンド > タブレット PC 設定。
 2. 調整をクリックします。
 3. 指示に従って画面を再校正します。

タッチ精度についてのご注意

- タッチの精度は、下図エリア A のように 90% 以上が中央エリアに位置しており、精度は $\pm 2\text{mm}$ です。
- ディスプレイ周囲の 10% のタッチエリアでは、精度は $\pm 8\text{mm}$ の場合があります、予めご了承ください。
周囲 10% の範囲は、下図のように赤線以外のエリア B でございます。



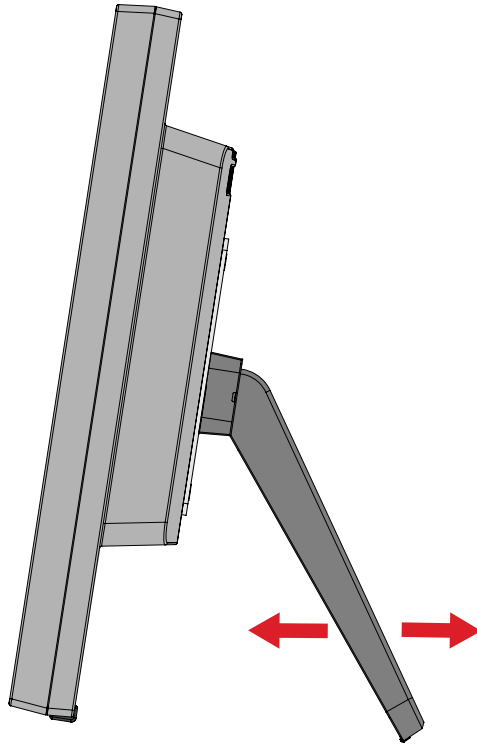
- 赤線範囲以内の 90% のタッチエリア A では、最小直径 3mm の球形チップスタイラスを使用することをお勧めします。
- 赤線範囲以外の 10% のタッチエリア B では、最小直径 8mm の球形チップスタイラスを使用することをお勧めします。

ディスプレイの使用

視聴角度の調整

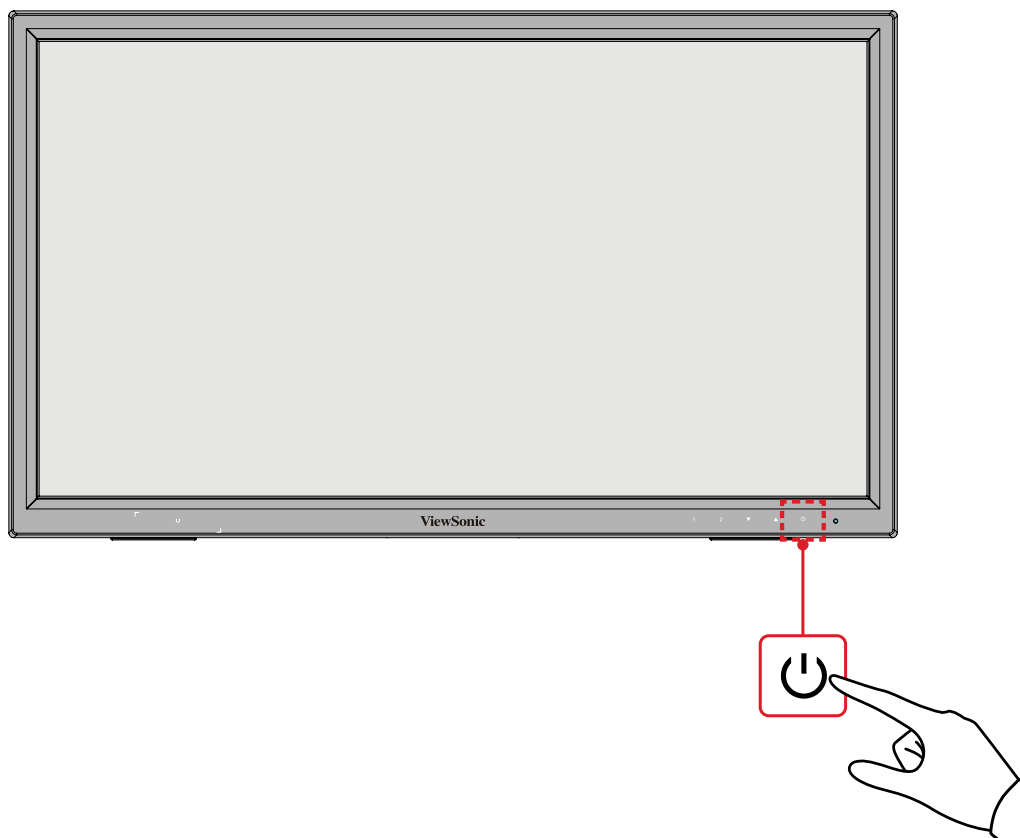
傾き角度調整

ディスプレイスタンドを 20°～40° まで、好きな表示角度に調整できます。



本体電源のオン／オフ

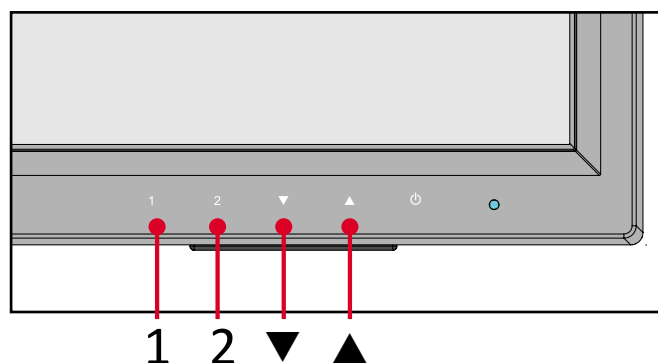
1. 電源コードをコンセントに差し込みます。
2. 電源キーをタッチして、本体の電源を入れます。
3. 本体の電源を切るには、再度電源キーをタッチします。



注意事項： 本体は、電源コードがコンセントに接続されている限り待機電力を消費します。本体を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

コントロールキーの使用

コントロールキーを使用して、ホットキーの有効化、クイックメニューとオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューへアクセスし、設定変更ができます。












オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー

1 のキーをタッチして、OSD メニューを開きます。


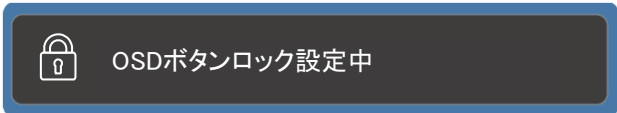
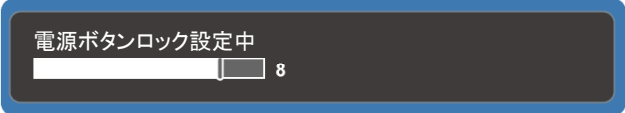
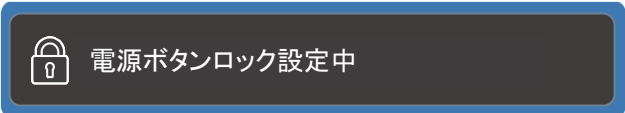




注意事項：画面の下部に表示されるキーガイドに従ってオプションを選択するか、▼ および ▲ のキーを使用して調整します。

メニュー	詳細
 自動画像調整	自動的に画面位置を調整します。
 コントラスト / 輝度	コントラストや明るさレベルを調整できます。
 入力選択	入力ソースを選択できます。
 音声調整	音量の調節または音量をミュートにします。
 カラー調整	使用シーンに応じたカラーの設定を調整または選択できます。
 インフォメーション	コンピュータのグラフィックカードからのタイミングモード、LCD モデル番号、シリアル番号、および ViewSonic® Web サイトの URL を表示します。
 画像調整	さまざまな画質調整を手動で設定します。
 設定メニュー	OSD メニューの設定を調整します。
 メモリーリセット	工場出荷時の設定にリセットします。

ホットキー

ディスプレイ上の OSD メニューが表示されていない時、コントロールキーを使用して特別な機能にアクセスできます。

ホットキー	詳細
1 + ▲	<p>1 + ▲ のキーを同時にタッチして、OSD メニューのロック/ロック解除を行います。</p> <p>下記メッセージが画面に表示されたら、1 + ▲ のキーを 10 秒間タッチし続けると、OSD メニューのロック / ロック解除を行います。</p>  <p>OSD メニューがロックされている場合は、以下のメッセージが画面に表示されます。</p> 
1 + ▼	<p>1 + ▼ のキーを同時にタッチして、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。</p> <p>下記メッセージが画面に表示されたら、1 + ▼ のキーを 10 秒間タッチし続けると、電源ボタンのロック / ロック解除を行います。</p>  <p>電源ボタンがロックされている場合は、以下のメッセージが画面に表示されます。</p> 

ホットキー	詳細
2 + ▲	<p>本体に電源が入っている時に、2 + ▲ のキーを同時にタッチして起動画面のを表示 / 非表示にすることができます。</p> 
2 + ▼	<p>本体に電源が入っている時に、2 + ▼ のキーを同時にタッチして DDC/CI と DDC/2B を切り替えます</p> <p>注意事項： デフォルト設定は DDC/CI です。</p> 
▲	▲ のキーをタッチして、コントラスト / 輝度メニューに入ります。
▼	▼ のキーをタッチして、カラー調整メニューに入ります。
2	2 のキーをタッチして、入力ソースを切り替えます。

設定

一般的な操作

1. 1 のキーをタッチして、OSD メニューを表示します。



2. ▼ または ▲ のキーをタッチして、メインメニューを選択します。
次に、2 のキーをタッチするとメニューのオプションが表示されます。



3. ▼ または ▲ のキーをタッチして、目的のメニューオプションを選択します。
次に、2 のキーをタッチしてサブメニューに入ります。



4. ▼ または ▲ のキーをタッチして、設定を調整/選択します。
次に、2 のキーをタッチして確定します。



注意事項： 各メニューオプションは、2 のキーをタッチして選択及び変更を確定することができます。キーガイドに従ってオプションを選択または調整してください。

メインメニュー構成

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
自動画像調整			
コントラスト / 輝度	コントラスト	(-/+, 0~100)	
	輝度	(-/+, 0~100)	
入力選択	VGA		
	DVI		
	HDMI		
音声調整	音量	(-/+, 0~100)	
	ミュート	オン	
		オフ	
	オーディオ入力	HDMI	
		ステレオ ミニジャック	
カラー調整	sRGB		
	青色の濃さ		
	寒色		
	標準		
	暖色		
	ユーザーカラー設定	赤	(-/+, 0~100)
		緑	(-/+, 0~100)
		青	(-/+, 0~100)
インフォメーション			

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
画像調整	水平 / 垂直位置	水平位置	(-/+ , 0~100)
		垂直位置	(-/+ , 0~100)
	水平サイズ	(-/+ , 0~100)	
	微調整	(-/+ , 0~100)	
	シャープネス	(-/+ , 0~100)	
	ダイナミック コントラスト	オン	
		オフ	
	応答速度	標準	
		高速	
		超高速	
	アスペクト比	4:3	
		全画面	
	オーバースキャン	オン	
		オフ	
設定メニュー	言語選択	標準	
		最適化	
		省電力モード	
		Blue Light Filter	(-/+ , 0~100)
		English	
		Français	
		Deutsch	
		Español	
		Italiano	
		Suomi	
		Русский	
		Türkçe	

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
設定メニュー	言語選択	日本語	
		한국어	
		繁體中文	
		简体中文	
		Česká	
		Svenska	
	解像度のお知らせ	オン	
		オフ	
	OSD 位置	水平位置	(-/+ , 0~100)
		垂直位置	(-/+ , 0~100)
	OSD 回転	0°	
		+90°	
		-90°	
	OSD 表示時間	(-/+ , 5/15/30/60)	
	OSD 背景	オン	
		オフ	
	自動電源オフ	オン	
		オフ	
	スリープ	30 分	
		45 分	
		60 分	
		120 分	
		Off (オフ)	
	電源インジケーター	オン	
		オフ	
	起動画面	オン	
		オフ	
	タッチスクリーン	オン	
		オフ	
メモリーリセット			

付録

仕様

項目	区分	仕様
LCD	タイプ	a-si、TFT アクティブマトリックス 1920 x 1080 LCD、 0.249 mm x 0.241 mm ピクセル ピッチ
	画面サイズ	54.5cm、21.5 インチ
	表面処理	グレア処理偏光板(ヘイズ1%、7H)
入力信号	ビデオシンク	RGBアナログ(75Ω) f_h : 24~82 KHz、 f_v : 50~75 Hz TMDSデジタル(100 Ω) HDMI: f_h : 25~85 KHz、 f_v : 50~75 Hz DVI: f_h : 24~85 KHz、 f_v : 50~75 Hz
互換性	PC	1920×1080ピクセル以下
	Macintosh	1920×1080ピクセル以下
	推奨周波数	1920 x 1080 @ 60Hz

項目	区分	仕様
解像度 ¹	対応	<ul style="list-style-type: none"> • 1920 x 1080 @ 50, 60, 75Hz • 1680 x 1050 @ 60Hz • 1600 x 1200 @ 60Hz • 1600 x 900 @ 60Hz • 1440 x 900 @ 60, 75Hz • 1400 x 1050 @ 60Hz • 1366 x 768 @ 60 Hz • 1360 x 768 @ 60Hz • 1280 x 1024 @ 60, 75Hz • 1280 x 960 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 800 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 768 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 720 @ 50, 60Hz • 1152 x 900 @ 66Hz • 1152 x 870 @ 75Hz • 1152 x 864 @ 60, 75Hz • 1024 x 768 @ 50, 60, 70, 72, 75Hz • 1024 x 600 @ 60Hz • 832 x 624 @ 75Hz • 848 x 480 @ 60Hz • 800 x 600 @ 56, 60, 72, 75Hz • 800 x 480 @ 60Hz • 720 x 576 @ 50Hz • 720 x 480 @ 60Hz • 720 x 400 @ 70Hz • 640 x 480 @ 50, 60, 67, 72, 75Hz • 640 x 400 @ 60, 70Hz • 640 x 350 @ 70Hz
電源アダプタ ²	入力電圧	100-240VAC, 50/60Hz (自動切替)
表示領域	全領域 (H × V)	478.7 x 260.3 mm (18.8" x 10.2")
動作環境	気温	0° C～40° C (32° F～104° F)
	湿度	20%～90% (結露なきこと)
	高度	4.9 km (16,404フィート)
保管環境	気温	-20° C～60° C (-4° F～140° F)
	湿度	5%～90% (結露なきこと)
	高度	12.1 km (40,000フィート)
寸法	寸法(W x H x D)	519 × 329 × 101 mm (20.4" x 12.9" x 4")
VESAマウント	寸法	100 x 100 mm

項目	区分	仕様
重量	寸法	4.2 kg
消費電力	オン	26.8W (最大) *音声あり 23.5W (標準) *音声あり 13W (エコ)
	オフ	< 0.3W

¹ グラフィックカードをご使用の際は、仕様表の値を超える数値を設定するとディスプレイの故障につながる恐れがあるためご注意ください。

² ViewSonic®製または認定されたメーカー製の電源ケーブルのみをご使用してください。

HDMI™ HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

用語説明

本章では、全てのLCDディスプレイモデルで使用される用語について説明します。全ての用語は、アルファベット順に記載しております。

注意事項： お使いのディスプレイに該当しない条項もあります。

アルファベット順

B Blue Light Filter

刺激の強いブルーライトをフィルタリングし、ユーザーが更に快適に使用できるようにします。

五十音順

い インフォメーション

パソコンのグラフィックカードからのタイミング(ビデオ信号入力)、LCDモデル番号、シリアル番号、および ViewSonic®WebサイトのURLを表示します。解像度とリフレッシュレート(垂直周波数)を変更する手順については、グラフィックカードのユーザーガイドを参照してください。

注意事項： 例：VESA 1024 x 768 @ 60Hz は、解像度が1024 x 768で、リフレッシュレートが60Hzである意味です。

お オーバースキャン

アスペクト比を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き延ばします。

音声調整

音量の調整やミュート(消音)設定を行うことができます。また、音声入力元が2つ以上ある場合は、入力を切り替えることができます。

応答速度

応答時間を調整し、モアレやぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を表示します。応答時間を高速にすると、動きの速いゲームをするときや、スポーツやアクション映画を観る際に素晴らしい、高品質の映像をご提供します。

か カラー調整

さまざまなカラーモードを提供することで、ユーザーのニーズを満たします。

画像調整

さまざまな画面調整をすることができます。

メモリーリセット

工場出荷時の設定に戻します。

注意事項:

- この操作は、「言語選択」または「電源ボタンロック」にて行われた設定には影響しません。
- メモリーリセットは、出荷時のデフォルトのディスプレイ構成おメモリーリセットは、工場出荷時のデフォルト設定です。メモリーリセットは、製品がENERGYSTAR®の対象となる設定です。工場出荷時のデフォルト設定を変更すると、エネルギー消費量が変化し、ENERGYSTAR®認定の制限を超える可能性があります。

ENERGYSTAR®は、米国環境保護庁(EPA)によって発行された省電力ガイドラインです。ENERGYSTAR®は、米国環境保護庁の共同プログラムです。



解像度のお知らせ

解像度が正しくない場合にユーザーにお知らせします。

き 輝度

ディスプレイのバックライトの明るさを調整します。

こ コントラスト

画面の明暗と彩度の対比を調整することができます。

し 自動画像調整

画像信号のサイズ設定、中央揃え、微調整を自動的に行い、歪みを排除します。

シャープネス

画像の鮮明さを調整します。

せ **設定メニュー**
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの設定ができます。

に **入力選択**
ディスプレイで利用できる入力を切り替えます。

め **メモリーリセット**
工場出荷時の設定に戻します。
注意事項: この操作は、「言語選択」または「電源ボタンロック」にて
行われた設定には影響しません。

トラブルシューティング

本章では、ディスプレイをご使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">電源キーをタッチして、ディスプレイをオンにしているかご確認ください。電源コードがディスプレイと電源コンセントにしっかりと接続されているかご確認ください。別の電気装置をコンセントに差し込み、コンセントが電力を供給していることを確認してください。
電源が入っているが、画面何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。明るさとコントラストの設定を調整してください。正しい入力源が選択されているかご確認ください。
色が違う、又はおかしい	<ul style="list-style-type: none">いずれかの色(赤、緑、青)が欠けている場合は、ビデオケーブルがしっかりと接続されているかご確認ください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。ディスプレイを他のコンピュータに接続してご確認ください。古いグラフィックスカードをお持ちの場合、DDC以外のアダプタについては、ViewSonic® カスタマサポートセンターにお問い合わせください。
画像が明る過ぎる、又は暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">OSD メニューから輝度とコントラスト設定を調節してください。ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面がちらつく、点滅する	<ul style="list-style-type: none">正しい入力源が選択されているかご確認ください。ビデオケーブルのコネクタに、曲がったピンや壊れたピンがないかご確認ください。ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。
画像がぼやけている	<ul style="list-style-type: none">解像度を正しいアスペクト比に調整してください。ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面が正しく中央に配置されていない	<ul style="list-style-type: none">OSD メニューから水平および垂直コントロールを調整してください。アスペクト比をご確認ください。ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。

問題	解決策
画面が黄色い	<ul style="list-style-type: none"> Blue Light Filter がオフになっている事を確認してください。
OSD メニューが画面に表示されない/OSDコントロールにアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> OSD メニューがロックされていないかご確認ください。ロックされている場合は、1 + ▲ のキーを 10 秒間タッチし続けてください。 ディスプレイの電源を切り、電源コードを抜いて挿し直してください。その後、ディスプレイの電源を再度入れてください。 ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
コントロールパネルキーが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 一度にタッチするキーは一つだけにしてください。 コンピュータを再起動してください。
OSDメニューに選択できない項目がある	<ul style="list-style-type: none"> ViewMode または入力ソースを調整します。 ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
音が出ない、又は音量が小さい	<ul style="list-style-type: none"> イヤフォン/ヘッドフォンを使用する場合は、ミニステレオジャックが接続されていることをご確認ください。 音量がミュートされていたり、0に設定されていないかご確認ください。 オーディオ入力設定が正しく設定されているかご確認ください。
ディスプレイが調整できない	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイの周囲に障害物がないことを確認の上、十分なスペースを確保してください。 詳細については、21 ページの「視聴角度の調整」の章をご参照ください。
USB デバイスをディスプレイに接続しても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> USB ケーブルがディスプレイとUSBデバイスにしっかりと接続されているかご確認ください。 別の USB ポートに変えてみてください(該当する場合)。 USB デバイスの中には使用電力が高いものがございます。その場合は USB デバイスをコンピュータへ接続して動作をご確認ください。
外付けデバイスを接続しても、画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイの電源が入っていることをご確認ください。 OSD メニューから輝度とコントラストを調節してください。 接続ケーブルを確認し、適切かつしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。

メンテナンス

お手入れの際の注意

- ディスプレイのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 絶対に画面や製品本体に直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- ディスプレイは十分注意してお取扱ってください。傷がついた場合、跡が残る可能性があります。

画面のお手入れ

- 清潔で柔らかい不織布で拭いてください。ホコリやゴミを取り除くことができます。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量画面につけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

ケースのお手入れ

- ホコリやゴミのついている場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

免責事項

- ViewSonic®は、ディスプレイ画面または製品本体にアンモニアまたはアルコールベースのクリーナーを使用することはお勧めしません。いくつかの化学洗浄剤は、ディスプレイの画面またはケースを損傷することが報告されています。
- ViewSonic®は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷の一切の責任を負いません。

規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

FCCコンプライアンス声明

本装置は、FCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従うものとします：(1) 本装置は有害な干渉を引き起こさない場合があります。(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。本装置は、FCC規則パート15に従って試験され、クラスBデジタル装置の制限に準拠していることが判明しています。

これらの制限は、住宅における設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（装置の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えてください。
- 本装置と受信機の間隔を広げてください。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本装置を接続してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

警告：コンプライアンス担当者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、本装置の操作権限が失われる可能性があることに注意してください。

カナダ産業省の声明

CAN ICES-003(B) / NMB-003(B)

欧州諸国のCE適合



本装置は、EMC指令2014/30/EUおよび低電圧指令2014/35/EUに準拠しています。

次の情報は、EU加盟国のみに適用されます：

右側のマークは、廃電気電子機器指令2012/19/EU (WEEE) に準拠しています。このマークは、本装置を未分類の地方自治体の廃棄物として処分せず、現地の法律に従って回収および回収システムを使用する必要がありますを示しています。



RoHS2コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令2011/65/EU (電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令 (RoHS2指令)) に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会 (TAC) が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます。

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛 (Pb)	0.1%	< 0.1%
水銀 (Hg)	0.1%	< 0.1%
カドミウム (Cd)	0.01%	< 0.01%
六価クロム (Cr6+)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル (PBB)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル) (DEHP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ブチルベンジル (BBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル (DBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル (DIBP)	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記のRoHS2指令の附属書IIIの下で免除されています。

- 以下を超えない特殊用途用冷陰極蛍光灯および外部電極蛍光灯 (CCFLおよびEEFL) の水銀 (ランプあたり) :
 - » 短いランプ (500mm) : ランプあたり最大3.5 mg。
 - » 中程度のランプ (500 mm ~ 1,500 mm) : ランプあたり最大5 mg。
 - » 長いランプ (1,500 mm以上) : ランプあたり最大13 mg。
- 陰極線管のガラス中の鉛。
- 重量0.2 %を超えない蛍光灯のガラス中の鉛。
- 重量0.4 %までの鉛を含むアルミニウムの合金元素としての鉛。
- 鉛を重量4 %まで含有する銅合金。
- 高融点温度はんだ中の鉛 (すなわち、鉛を重量85 %以上含む鉛ベースの合金)。

- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品（例えば、圧電素子、またはガラスまたはセラミックマトリックス化合物中）。

著作権情報

Copyright© ViewSonic Corporation, 2024. All rights reserved. 版權所有。

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic®、3羽の鳥のロゴはViewSonic® Corporationの登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ENERGY STAR® は米国環境保護庁 (EPA) の登録商標です。

ENERGY STAR® パートナーとして、ViewSonic® Corporationは本製品がエネルギー効率のための ENERGY STAR® ガイドラインに準拠することを決定しています。

免責条項: ViewSonic® Corporationは、本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporationは製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic® Corporationから事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

カスタマーサポート

技術サポート、製品サービスについては下記ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.viewsonic.com/jp/support/>

製品サポート、修理、その他お問い合わせについては、
下記ウェブサイトからお送りください。

<https://www.viewsonic.com/jp/contact/>

注意事項： お問い合わせの際、製品のシリアル番号が必要です。



ViewSonic®